

稲津はチームワーク抜群!

町民大会や市民大会で、日頃の練習成果を大いに発揮されました。

町民大会

野球 優勝 中屋敷
ソフトバレー 優勝 水洗A



春季市民体育大会

ソフトボール 女子の部 優勝
40歳以上男子の部 3位
軟式野球 優勝
フットサル 優勝
テニス 2位
バレーボール 2位
クレイ射撃 2位



7月30日(日)
市民体育大会水泳が
開催されます。
応援よろしくお祈いします。

屏風山登山と山の音楽会♪

6月24日

登山者も演奏家も大満足♪

40名がバスで神徳(釜戸)まで移動し、常盤口から山頂を目指しました。急な斜面もあり始めて参加した方は無口になって黙々と…辛い山道を登ると見えてきたのは頂上!清々しくて眺めも最高!登りの辛さを忘れてしまいました。

大自然のコンサートホールでの山の音楽会は、山ガール、ファミリー、中高年のグループで大賑わい!ソプラノ歌手とピアニストの息の合った演奏会は黒の田湿地の中を響き渡り、鳥たちも一緒に歌を歌っていました。



急な登り坂



山頂からの眺めは最高!



こい ホッホッほたる恋

小里川の源氏ホタルの灯は絵画を見ているように幻想的です。今年も6月初旬から3週間ほど、沢山の蛍の舞を見せてくれました。稲津町内外の大勢の方が感動していました。

子どもたちは捕まえて観察し、「来年も会おうね!」と話しかけ自然に帰りました。



人	5月1日現在		6月1日現在		増減
	男	女	男	女	
人口	2,211	2,294	2,215	2,301	4 7
計	4,505		4,516		11
世帯数	1,701		1,706		5

	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着
小里	7月14日	7月25日
	8月17日	8月25日
萩原	7月13日	7月24日
	8月16日	8月24日

ii-nuts!!ギャラリー

季節のロビー展示開催中

～みんなのお願い叶えてね～



五色の短冊～♪わたしが書いた～♪ お星さまキラキラ～♪
紫色の風船と折り紙などで七夕の天の川を作りました。天の川のほとりで、小さな子ども自分で色とりどりの短冊に願いをこめました。

公民館講座

みんなおいでよ!

【お兄さんお姉さんとお勉強のお部屋】

稲津出身の大学生と一緒に勉強しよう!

夏休みの宿題はこれで完璧?!

夏休みの研究のヒントが見つかるかも…川で生き物調べもするよ!

◎期 日: 8月9日(水)、10日(木) 2日間

◎時 間: 9時30分～15時30分

◎参加費: 2日間 300円 (お点前体験・材料費 等)

◎定 員: 15名程度 (2日間の参加をお願いします)

◎持ち物: 勉強道具・タオル2枚・飲み物・お弁当(9日のみ)
汚れてもいい服装・帽子

◎申込み: 稲津公民館 ☎68-3201

◎期 限: 7月11日(火)～13日(木)まで
申込み者多数の場合は抽選。

8月9日(水) 川の観察・茶道体験など

8月10日(木) ボーノパークのお勉強・
避難訓練・煙体験など



7月の稲津さん

青パト隊長

三輪田 幸泰さん
ゆき やす
斧池(54歳)



青パト隊は地域の安全と、子ども達の下校の安全・安心確保の為に、約30名の隊員の方が当番で週に一回夕方に、町内パトロールをしてくださっています。児童への声かけ・不法投棄物・空き巣や不審者などの見回りからゴミ拾いまで!

「女性の方も、繊細な心づかいや柔らかい声かけができる隊員としてぜひ仲間に加わって下さい。地域のみ～んなで私たちの稲津を守りましょう!」と力強く話されました。

暖手来音 2017 イン・サマー オーバー・エイジ・コンサート

伝えて行こう!

昭和生まれの珠玉のメロディー。

平成そして未来へと…。

子どもからお年寄りまで楽しめる、

参加型コンサートです。

平成生まれの MJC、チアダンス。夏まつりでお馴染みのアロハスマイルメンバーも参加します。

♪期 日: 8月20日(日)

♪開 場: 12時30分 ♪開 演: 13時

♪会 場: 稲津公民館 ♪入場無料

♪主 催: 道ばたのダンディライオン

♪共 催: 明日の稲津を築くまちづくり推進協議会
稲津公民館 ☎68-3201



運動会だよ!
全員集 GO!

第10回

稲津町民ふれあい大運動会

記念すべき10回目!
今年は何かが起きるかも?

◆日 時: 10月1日(日) 9時～

◆場 所: 瑞浪南中学校グラウンド

◆主 催: 稲津まちづくり・稲津公民館

◆共 催: 区長会・スポーツ文化クラブ・体協

※詳細は順次いなつびより等でご案内します。

「コンコンチキチン、コンチキチン」華やかな山鉦巡行が都大路を練り歩く。灼熱の日射しと相俟って、目眩めく感動を覚えた五〇年前の夏…。 祇園祭は、一ヶ月の長きにわたって様々な祭事が行われる。日本三大祭りの一つである。七月、京都は祭り一色になって燃え上がる…。

そして5年後、祭元の八坂神社境内の能舞台で、習い始めた狂言を奉納上演し熱い汗と冷汗をたっぷりかいたのも、今は懐かしい思い出である。

祇園祭は今から千百年以上前に疫病が大流行し、その悪霊を払うため行われたのに端を発している。まつりは人の心に勇気を与え、明るい希望を齎し、連帯感を高める不思議な作用がある。この心意気が古都の伝統文化を守り育てているといっても過言ではない…。

サテ、こちらは我が稲津の夏まつり。今年で五〇回、半世紀の歴史を重ねた。これをステップに新たな文化も創造していきたいと思っている。

今年も大漁旗、狂行灯に夜店、太鼓に盆踊りにフラダンス。夜空を焦がす花火。ドカン、ドッカン!多様な仕掛けを用意しております。ゆめゆめ、後の祭りとならぬよう、お出かけを!

(K)

まつりの力